

刊夕 日十三月一



第一號 五號十二字第一行金五拾錢
日曜祭日の翌日休刊
發行所 常警日新新聞社
印刷所 常警日新印刷株式會社

正義の價格 三

門傳 清吾

又、有能なる辯護士に依頼する場合には、之亦相當な報酬を拂はねばならぬ。其結果、餘日と資金とを有する者が比較的有利な結果を得られることにもなる。

扱て、かやうに幾多の困難に打勝つて得られた判決は、無かし當事者双方に充分納得が行くものであらうと思はれるが、實際は、正義が右に述べた幾多の曲折を経て判決に現はれる結果極端な場合には判決が勝訴者にも晴天の霹靂たる場合がある。一例を取つて云へば近年の大審院の判例に現はれた一場合がある。

(昭和六年十月三十日判決民事判例集十卷九八二頁)
甲が乙に土地を賃貸したが、乙は甲の承諾を受けずして更に之を丙に轉貸した法律では、賃借人は賃借人の承諾が無ければ轉貸し得ないことになつてゐる。所か丙は、其土地に稻を植えたのであるが、甲は乙に對する債權に基づく強制執行として其稻を差押へた。其處で丙は稻は自分の所有物であつて乙の物ではないと云つて、執行異議の訴を起したのである。訴訟の内容

に關する詳細は略するが、要するに、大審院は民法二四二條の前段、即ち不動産の所有者は其不動産の從として之に附合したる物の所有權を取得すと云ふ條文を適用し、稻の所有權は、本來賃借人たる甲に歸すべきものなりと判決した。本件の如き稻苗の場合の附合の理論を適用するの當否に就いては大いに疑ひがあるが判決によれば、稻は甲に歸し、其結果甲は自己の物を差押へたこととなるのである。丙も驚いたであらうが甲も亦意外の結果に驚いたであらう。勝訴も此處まで來れば寧ろ有難迷惑である蓋しさうなれば、甲は附合を發生せしめた丙に對し不當利得の原則によつて償金を拂はねばならぬこととなるからである。

抑々判決は何人に對して爲されるものであるか。云ふまでもなく訴訟當事者でなければならぬ。然し乍ら今日の判決の正當さが、一般の訴訟當事者に充分理解せられ、納得せられるであらうか、此點は大いに疑問である。恐らく或種の判決は、裁判官、訴訟代理人其他専門學者等の特殊なる範圍の者(それ等は更に判例を非難することも爲す者であるが)に了解せらるるに止まり、肝心の訴訟當事者には其意義が徹底せず、爲らうか、此點は大いに疑問である。恐らく或種の判決は、裁判官、訴訟代理人其他専門學者等の特殊なる範圍の者(それ等は更に判例を非難することも爲す者であるが)に了解せらるるに止まり、肝心の訴訟當事者には其意義が徹底せず、爲らうか、此點は大いに疑問である。

ノット

口呼吸の癖がつくと鼻からの通氣が不完全なため鼻孔を小さくし鼻の形も自然低くなり品がわるくなる

御融通には！
是非御利用を……
萬事便利な御相談に應じます。

三井質店
平四・電六〇六番

外科 X 光線科
性病科
外科
科
意隨院入

安齊外科醫院
平町田町
電話四七五番

旭硝子株式會社製品
赤菱印
板ガラス
硝子壺
硝子食器
其他各種

松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)
支工場 仙臺市榮町(電五九七番)

難波
波
波
波

内科一般
醫學博士 難波睦
平町大町新川端
電五〇二

最近産地かき貝豊漁……
料理を大値下げして舊幕の御務を致します、もし御口に合ない時は決して御遠慮なく御返し下さいませてもよいのですから直ぐ取りに参ります

かき料理大安値
かきなべ 御一人前 二十五錢
酢の物 十五錢
フライ 二十錢
百 二十五錢

平警察署通り
魚清食堂部
電話六三三番

かまぼこ製造
お惣菜用
さつま揚
吉原揚

一本森實
電話一四一番

此の度……
木炭部
設置致しました
お客様本位に勉強いたしますから何卒御用命は

電話二四四番へ
平一丁目
市原商店

市原商店
電話二四四番へ
平一丁目

山間部農家の副業に

竹細工を奨励

先づ第一にカゴ・ザル類を

郡農會が奔走

石城郡農會では入遠野、上遠野、田人等山間農家の副業として又農家子弟及び女子に竹籠の製作を修得せしめ自家用の籠箆数は勿論良品は他町村に販賣すべく目下優良竹の産地を調査中で材料を得次第實地講習並に指導を行ふ

平町會議案

昨報來月二日午後一時より開かれる平町會の附議事項は左の如くである

- 一、町有土地賣却の件
- 一、寄附金採納の件
- 一、傳染病院の他町村患者取扱規程訂正の件

皇太子御降誕で

記念の植樹

磐女校々庭に

磐女校職員生徒一同は皇太子殿下御降誕に際し近く校庭に記念植樹を行ふ可く目下計劃中である

磐女同窓幹部會

磐女同窓會では本日午後一時より櫻ヶ丘の母校に於いて

て幹事會を開き今後の事業に就いて種々協議した。本日學務委員會、平町學務委員及び町立各學校校長は本日午前十時より町役場會議室に召集來年度の豫算編成に就いて種々協議した

五年受持訓導が

「松ヶ岡」を發刊

平第二校の試み

平第二小學校五年の三組では此程係訓導清野兵衛氏

導の下に文集「松ヶ岡」を發刊したが内容は生活規程、

理論、寸言、經濟管見、郷土記、書籍檢證等に亘り非常な出來榮で目次は左の如くである

郡下の匡救事業

ほとんど竣工

竣工期日の繰上げから

平土木監督所管内の八年度匡救工事は既報の如く工事の竣工期日の繰上げとなつたので同所では極力各町村當事者を督勵した結果管内の縣工事九箇所工費約三萬六千圓は九分五厘の工程に

今日の組頭會議

石城消防幹部大會開催決定

既報平署では本廿日午前十時から同署會議室に於いて管内消防組頭會議を開いたが協議事項左の如くである

- 一、石城消防協會幹部大會開催の件
- 一、同大會に議長副議長制定の件
- 一、同大會に協議事項提出の件
- 一、縣下組頭會議提出議案制定の件
- 一、定期消防檢閲執行の件
- 一、檢閲に於ける整列順序に關する件
- 一、優良組員表彰の件
- 一、委員互選の件

研究教授施行

平第二小學校訓導鈴木トク氏は本日午前九時より尋常科第二學年の二組に對し算術の研究教授を行つた

第二校兒童達の

本籍地調べ

阿波の徳島にも一名

最高は矢ツ張本縣

平第二小學校では此程教育上の參考資料として全校兒童千六百十五名に對し府縣別に依り其本籍地を調査したが左の如く内平町に本籍を有するものは五百四十四名で寄留者は千七十一名である

教育會の

分賦金下調べ

石城教育會分賦金の負擔に關する基本調査を行ふ爲め全校兒童數及び教員數並に月額俸給高の調査提出方を依頼した

星野氏盛儀

町長の弔辭

平庶民金庫常任理事星野清吉氏の告別式は本日午後二時より九品寺に於いて執行參會者多數あり頗る盛儀を呈したが當日平町長青沼錫太郎氏の弔辭左の如くである

郡下で最少

平町の耕地は

僅かに百五十町歩

平町役場で調査した平町の耕地面積數を見ると田地が百町一反畑が五十三町六反計百五十三町七反でそのうち自作農家の所有反別が五十三町八反小作農家が五十九町九反を所有して居るが商工業地としての平町の耕地面積は恐らく郡下最少であらう

羽子板と
破魔弓を
陳列致しました
スガノヤ提灯店
平町四丁目 電話九五番

經營に任し全七年四月常務理事となり就任以來能く組合長を補佐し精勵格勤明惻なる頭腦と堅實なる思想を以て事に當り經濟界の推移と細心の注意を拂ひ組合員に對しては公平無私親切叮嚀を主とし組合事業の向上發展に力を盡し産業組合の目的たる共存同榮の實を擧げ平庶民金庫の今日あるは偏に君が手腕と努力の結果に外ならず其功績實に偉大なりと謂ふべし今や非常時に際し軍需工業の餘波を受け經濟界の一部に稍々不況回復の曙光を見んとし産業組合は概充計畫の途上に在り今後事業の經營益々多事ならんとし君の努力は待つべきもの益々多かりしに不幸病魔の冒すところとなり天君に罪を籍さず終に溢焉として逝去せられ洵に痛惜哀悼の情に堪へず茲に恭しく弔意を表す

非常時農村の

乳児を背負つて

青訓査閲を受く

聞くも涙ぐましい青訓美談

感激の査閲官表彰申請

非常時に捧げた一農村の青訓生が亡き母親に代つて乳児を育てつゝ、そして子持青訓生として乳児を背負ひ査閲官の査閲を立派に受けて居並ぶ人々に同情の涙をそそらした一青訓美談

石城郡

草野村で此の程福島縣隊區藤井少佐の手により小學校々庭に青訓査閲を行つたが列の後方に乳児を背負つた一青訓生のゐるを不審に思ひ藤井査閲官が同人に對し事情を尋ねたところ同

青訓生

は箱崎光行(三)君で家庭には中風で足腰のたゞぬ實父の外祖父兄と幼な弟妹がおり殊に小作農として生活は赤貧に近いかいところ昨年十月實母は(六)さんが産後病を得て遂に不歸の客となつた爲困窮のどん底に陥つた光行青年は死んだ母に代つて乳児を背負ひ晝は野良仕事夜は

近所へ

行つて乳をもらい受け更に一週三回の青年訓練には乳児を背負つたまゝかゝした事なく出席し同日普通の青訓を受けると同様藤井査閲官の査閲を受

居る者が小名濱四十一名、江名六十名、豊間六名、四倉十名等の合計百十七名に及び近海小漁業者は漁場を荒され相當の被害を見て居

主家の倉庫を荒し

同僚の時計も盗む

大町の光太郎檢舉

平町大町一三居住豊岡村生れ鐵工大峯光太郎(三)は昨年十二月中平町月見町佐藤源吉鐵工場に雇れ中同僚平窪村生れ吉田健の所有する時價五圓の時計を盗竊し入質した事から發覺半署で取調べの結果同人は他に同僚たる大峯政吉、瀧島和作と共に謀し同工場倉庫より古鐵材を多數盗竊しては賣拂遊つて興して居た事發覺目下嚴重餘罪取調中

關船金比羅

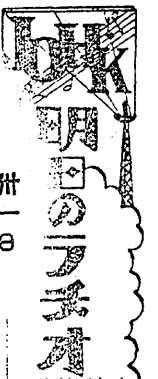
祭に臨時列車運轉

湯本町字關船に鎮座する金比羅神社の祭例は來月廿三日執行されるが同祭例は例年參詣人で非常な雜踏を見て居るので平驛では當日平湯本間の臨時列車を運轉すべく計畫中である尙平、湯本間乗合自動車業者もボロ車を修理して待ちあぐんで居ると

底屯漁業家に

嚴重な警告

野崎技師來郡の上石城郡下各漁港の機船底曳網業者は現在許可を有して



天 今晩も明日も北西の風曇氣味

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
合唱と獨唱 J.O.A.K.唱
歌隊 吉原規
後七、三〇 講演「漢語の日本品進出」岡井慎吾
後八、〇〇 長唄「養老」
後九、〇〇 小唄 菊地ま

明日の部

後九、四〇 ラヂオドラマ「續新家庭双六」澤村田之助 水谷八重子 外大勢
後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

古物商收容

平町鎌田町三四古物商藤田善造(三)は過般來同町高木銀三郎が發電所より窃取した銅線其他を買ひ受け他に轉賣した廉により平檢事局に召喚され清田檢事の取調べを受けてゐたが此程犯行の一切を自白したので贓物故買、古物商取締法違反として起訴され本日午前十時

重刑判決

懲役一年半

岐阜市生れ目下住居不定前科三犯栗本兵衛(三)が去る九日植田町小學校教員小野順平氏方に忍び入り衣類數十点を窃取した外同町料理店大勝に登樓無銭飲食をした上窃盜を働かんとした家人發見され其儘逃走植田驛附近を徘徊中逮捕され住居侵入及窃盜事件の公判は昨日午後一時より平區裁判所に於て中島判事係り清田檢事立會の下に開廷され事實質問の上檢事が懲役

片倉製糸で

女工さん大募集

契約満期で歸郷の補充

三百名の女工を擁し郡下の大世帯を有して居る磐城片倉製糸工場の女工さん達は來月十三日から十七日迄嬉しい舊正月の休暇でそれ〴〵郷里に向け出發するが契約期間が切れて其の儘郷里に落付く者が五十餘名に達するので同工場では來月十五日新入所女工五十名の採用試験を行ひ休暇を終へた女工を加へて十八日より作業を開始するが新入所女工の希望者は現在定員以上に達して居ると

前七、〇〇 基礎英語講座(十一) 岡倉由三郎
前九、一〇 料理三種 小林忠雄發表
前二〇、三〇 家庭メモ
前二〇、三〇 家庭講座
後二、〇〇 五滿洲より
後二、〇〇 家庭大學講座「植物の常識」(二) 帝國女子專門學校教授 久内清孝
後五、〇〇 講演「昭和十一年十一月の危機に直面して」海軍中將 佐藤卓藏
後五、三五 受驗講座「漢文」黒羽英男

後六、〇〇 (子供の時間) 童話劇「お化け饅頭」出演東京放送童話劇協會
後六、二五 基礎佛語講座(五) 目黒三郎
後七、三〇 講演「滿洲農業移民問題」北海道帝大總長 法學博士 醫學博士 高岡熊雄
後八、〇〇 新内「日高川入相花王」鶴賀宮古太夫 其他
後八、二五 管絃樂 仙臺管絃樂團 指揮 熊谷仙太
後八、四〇 尺八山口四郎
後八、五〇 浪花節

平職業紹介所報告

人を求める方
△女中 二十才尋卒 月五
△牛乳搾取業 二十六迄尋卒 月十二圓
○自動車修繕見習 十七才尋卒 仕着小遣
△書生 二十位 高卒 月五圓
△職を求める方
△商店員 二十七才 佑賢 給料面談
△土工夫 四十三才 尋卒 給料面談

市原醫院

平町 田町 電話一四番
△女事務員 二十三才 高卒 給料面談
△自動車運轉手 二十五才 中四修 給料面談
△機械工 二十四才 高卒 給料面談

銘劍秘又録

【禁無断轉載上演映畫】

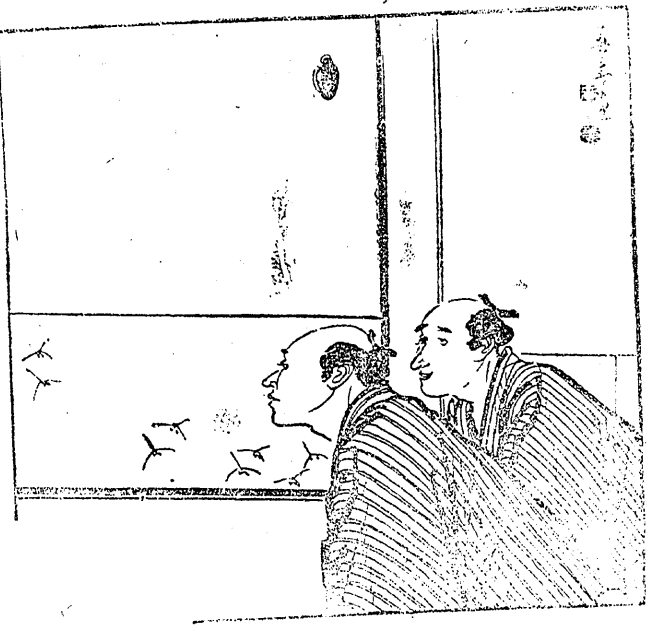
寶井馬琴演
山本英春畫

第四百十五回 徳川家に崇る村正

吉原へ引き出す相談

新藏は「嫌うといふ譯ではございませぬが清六と鎌七は、殊に多辯でございませぬ、随分聞いて居りますと顔から火の出るやうな嫌らしい話ばかりして居りますア、いふ者を江戸表へ連れて参りましては向ふはなれて居りますから、私にはなれぬをかくかと思ひますと……」

「それはお前の了簡違ひだ、なれて居る者であればこそ人の見ない所へ案内してくれ、なれない者をそれに連れて行けば……ねえ貴郎さうでございませう」
新「大きにさうだ、それぢや新藏、矢張り江戸なれてゐる鎌七と清六を連れて行きなさい、二人は度々江戸へも行つてゐるから」
新「左様でございませぬか、そう仰しやいますなら連れて参りますが、どうか江戸表へ参りましては悪所とか廓などへ案内いたしません様に、あなたから仰しやつて下さいまし」
新「それは江戸へ行けば定宿は馬喰町三丁目の上州金兵衛、それへ着いて諸君



前方二人が側に付いて見残しのない様に諸所を案内してやつて下さい」
清「畏まりました、エ、若旦那の江戸見物、結構でございます、手前共がお付申上ますれば、吉原品川千住はいふに及ばず廓内の案内

翌日になりますと新藏は支度をして、清六鎌七と共に見物いたす、随分江戸も名所舊跡もあります所で兩國淺草は申すに及ばず向島隅田の堤の景色も美しく、今日は何處へ行かうと云ふ事は、朝の内に約束をして出て参ります、江戸へ来て十二三日になりましたが或晩のこと新藏は枕について了ふ。
鎌「清六、オイ清六、どうも弱つたな」
清「何が」
鎌「何がと云つて若旦那よア、堅くつちや吉原へ引張り込ませふと思つてもとてもいけない」
清「それより不思議なことがある」
鎌「何が」
清「私達は度々江戸へ来てゐるのだらう、若旦那を初めて連れて来たのだが、今迄何處へ行つても此方より言ふ事が詳しい、此處には何といふものがあるとか斯ういふ名物があるとか、江戸の名所を知つてゐるには驚いたな」
鎌「それは平常江戸國に居ても、江戸名所繪圖など江戸砂子などといふ本ばかり見てゐる、本で知つてゐるのだ」
清「それぢや叶はねえさうする中に若旦那は歸るよ」
鎌「さうだらう、この鹽梅ぢや歸るだらう、これで歸つた日にやア御新造がら吩咐つた甲斐がない、切めて一晩でも吉原へ連れて行つて、美しい女でも買はして若

旦那を墮落させなければならねえ、俺が明日の朝食の時に話し込むから、清六貴様合槌を打つてくれなければいけないよ」
清「よし、承知だ」
前の晩に何か言ひ合はして翌日の朝、御飯を食べて居りますと
鎌「若旦那が見物も諸方なさいました、肝心な所へはまだ参りませぬ」
新「ハ、ア肝心な所と云つて鎌七何處へ行くのだ」
鎌「これも名所の一つでございます、廓内の植櫻、それは大したものでございますよ」
新「此の間向島の花見に行つた、それから飛鳥山の方へも行つた」
鎌「それは當り前の櫻です吉原五丁目の廓、仲の町の植櫻、實に花魁の道中を致しまする様子、立派なものでございます……」

喜多流謠曲と仕舞の お稽古をお勧め致します

喜多流 謠曲 仕舞
白土會
平田町六九
電話一二七番

舊正

初賣の景品御準備
本年は漆器の他に小雜貨類も取揃へ御便宜を計り極力奉仕勉強致します故是非本年も御愛顧御引立を御願ひ致します。
必ず格好な品がありますから御照會下さいませ。
平町三丁目北裏通り
共榮漆器店
各産産漆器
記念表彰品
恩賜賞品
進物贈答品
景品賞品類
外交員 至急募集
小店員

中村齒科醫院

平町 鍛冶町七

看護婦急派 の求めに應 じます

平看護婦會

電話三〇七番

木村外科醫院

平町五丁目橋際
電話九〇番

會葬御禮

星野輝吉